

世界遺産の 森と木 フォトコンテスト

日本人が守ってきた
豊かな森を次の時代に残すために。
森の美しさや木を取り入れた
暮らしの素晴らしさを
多くの人に伝えるために。
あなたが捉えた、
写真を送ってください。

令和6年、「佐渡島(さど)の金山」(新潟県)が日本で21カ所目の世界文化遺産に登録されました。さらに、令和7年には「飛鳥・藤原の宮都」(奈良県)の世界文化遺産への登録について、ユネスコへ推薦書が提出されており、国内における新たな世界遺産の登録が期待されています。本コンテストでは、日本人が守ってきた森林の大切さ、木を取り入れた暮らしの素晴らしさを多くの人々に発信するため、「世界遺産の森と木」をテーマにした作品を募集します。

応募要領 [詳細については裏面の「細則」をご覧ください]

- 応募期間** 令和7年12月1日(月)～令和8年1月31日(土) 当日消印有効(撮影期間は限定しません)
- 応募資格** 特に限定しませんが、作品は自作、未発表のものに限ります。
- 撮影対象** 世界自然遺産5カ所、並びに世界文化遺産21カ所及び日本政府が登録推薦している世界文化遺産候補地(飛鳥・藤原)の森、木、木造建築物や関わりの深い山、川、海、人々の生活など。
- 審査員** 川合 麻紀(写真家)、秦 達夫(写真家)[五十音別、敬称略]
- 送り先** 〒112-0004 東京都文京区後楽1-7-12 林友ビル6階 (一財)日本森林林業振興会 世界遺産の森と木フォトコンテスト係
TEL:03-3816-2471 FAX:03-3818-7886 URL: <https://www.center-green.or.jp/> E-mail: photo@center-green.or.jp
- 主催** (公社)国土緑化推進機構、(一財)日本森林林業振興会
- 後援** 林野庁、環境省、北海道新聞社、東奥日報社、岩手日報社、秋田魁新報社、下野新聞社、上毛新聞社、東京新聞、新潟日報社、北日本新聞社、山梨日日新聞社、岐阜新聞社、静岡新聞社、伊勢新聞社、京都新聞、神戸新聞社、奈良新聞社、紀伊民報、山陰中央新報社、中国新聞社、山口新聞、西日本新聞社、佐賀新聞社、長崎新聞社、熊本日日新聞社、南日本新聞社、琉球新報社
- 協賛** (一社)全国森林レクリエーション協会

「緑の募金」は、身近な地域の森づくりをはじめ、国内外の森づくりや人づくりなどに活用されています。また、東日本大震災や能登半島地震、山火事等の災害の被災地の復旧支援にも役立てられています。



緑の募金